

平成23年度 事業計画書

1. 文化及び芸術に関する各種の公演、講座等

(1) 天平楽府と聲明公演 主催

正倉院に奈良時代から収蔵される楽器や楽譜を復元し、それらを用いて古典雅楽を今に伝えるアンサンブル「天平楽府」と、天台宗・真言宗の「聲明」が共演する 世界唯一の「五絃琵琶」をはじめ、芸術的価値の高い復元楽器の生の音色を紹介する極めて貴重なコンサート

(10月27日 文京シビックホール)

(2) グランプリ・コンサート 2011 (財)日本室内楽振興財団と共催

今年5月開催 第7回大阪国際室内楽コンクールの第一部門(弦楽四重奏)の優勝者を招聘 ハイレベルな調べを堪能できるコンサート

全国10箇所の公演のうち東京公演を担当

(11月20日 津田ホール)

(3) 想いでの詩^{うた}コンサート 主催

想いでの詩コンサート第5弾 親から子へと歌い継いできた童謡・唱歌や子守唄、叙情歌で構成し、日本の美しさ、日本人のぬくもり、思いやりの心を体感できるコンサート

(平成24年3月10日 浜離宮朝日ホール)

(4) 言葉の寺子屋～中学生からの俳句塾 主催

俳句を通じて日本語への関心を高め、日本語能力を向上させると同時に、四季の情景を楽しむ感性を育むことを目標とした通年の俳句講座(全20回) 今年度受講する第二期生は中学2年生から74歳までの計30名

2. 文化及び芸術に関する事業、活動への助成

(1) 「高円宮杯全日本中学生英語弁論大会」に対する助成

(2) 国際日本語普及協会の教材開発及び教育支援活動に対する助成